

職員リレーエッセイ

「娘と二人三脚」

ニコニコハウス鶴里 生活支援員 清山 愛子

今回このお話をいただき、何にしようと考えた時、前の方々が大切な物や好きな事を書いているのをヒントに娘について書こうと思いました。

私には現在20歳と19歳の子供がいます。

訳あって子どもと離れて暮らしておりましたが、下の子が中学2年生の春休みから下の子だけ一緒に暮らしております。今までは月に1回面会という形で会うだけでしたので勉強がどれ位できるか？将来どうしたいのか等話した事はありませんでした。

そんな中、中3の中間テストでもらってきた結果の悪さにあ然としました。その後の3者面談でも、先生から「高校は諦めたほうがいいです。専門学校も難しいと思います」とはっきり言われてしまいました。その頃の娘は今まで勉強をしてなかった事もあり勉強のやり方すらわからないといった感じでした。私の元に来たからにはこのままではいけないと思いその日から毎晩一緒に勉強しました。成績は徐々にあがっていき、レベルの低い学校ではありますが高校に入学することができました。

高校に入学してから大学受験を目指し、朝も夜も休みなしで一緒に勉強しました。スパルタです。その甲斐もあり学年で1位2位を争ってました。今娘に聞くとあの頃に戻りたくない、ママが怖かったと言います。その件については私も後悔していますが・・・予備校にも通い何とか「頭いいね～」といわれる位の大学に入学する事ができました。今思うと本当にがんばったなあ、よくついてきたなあと思います。この4月から大学2年生です。そんな娘から19歳の誕生日（3月22日）、仕事中にこんなラインが入りました。

ママちゃん！！産んでくれてありがとう！！ようやく19歳。

ママと暮らすようになって5年が経つんだ～

受験、受験、受験でほんとに大変な思いさせてごめんなさい。

母子家庭でお金なんてもちろんないから、社会に出てママを

助けたいなとも思っただけ、大学に行きたいという気持ちのが強くて金のかかる娘でごめんね。恩返しするから待っててね。

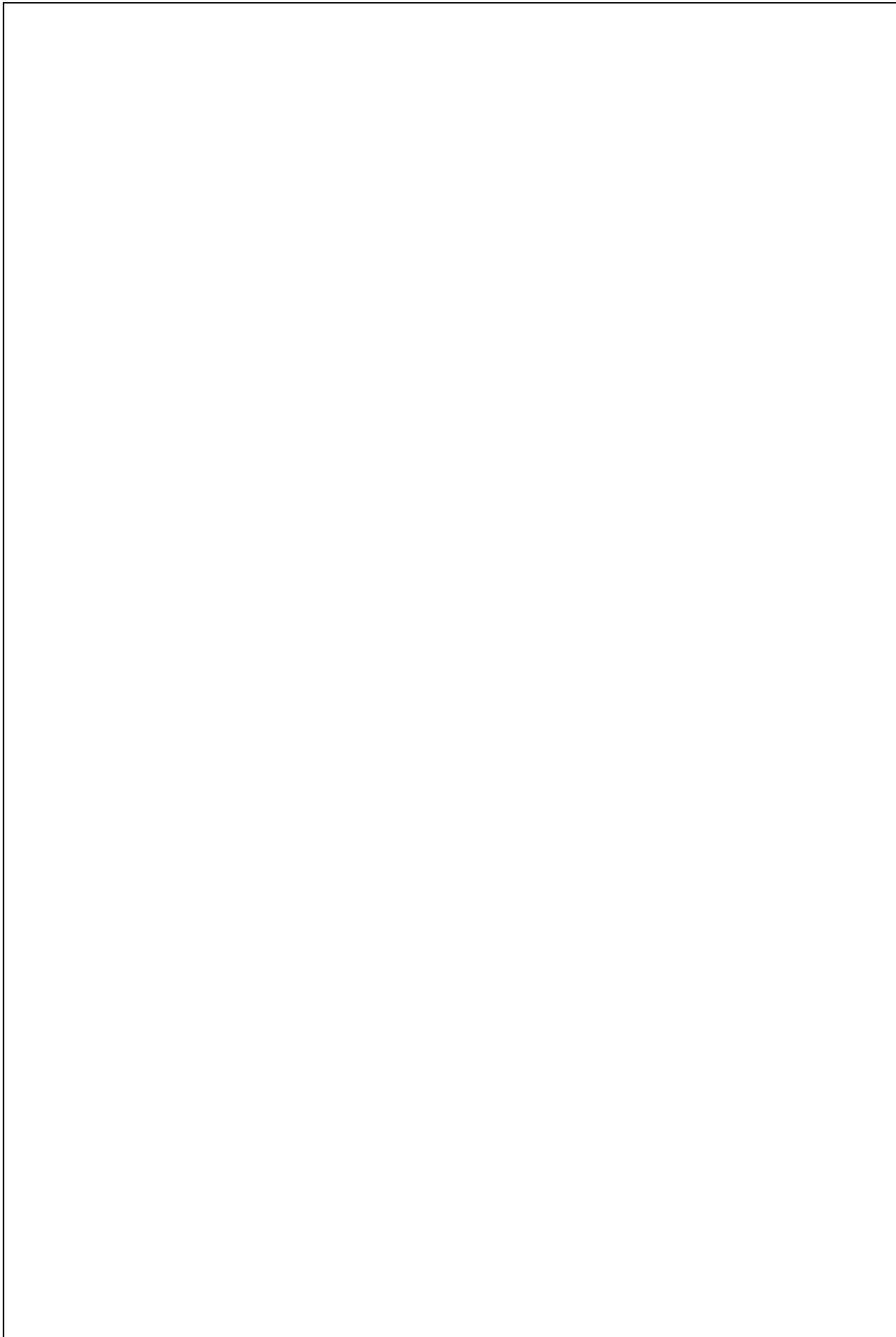
中2の時にパパの元を離れ私の元にきてくれた娘。今まで何があっても二人三脚で頑張ってきました。これからは、いままで大変な思いをしてきた分幸せになってほしいです。最近はお上の子ども成人式の写真を送ってくれたり、私の誕生日にプレゼントを持って会いに来てくれたり。若い頃淋しい思いをした分今は幸せをかみしめております。

（次回は鶴里相談 飯谷さんに繋がります。）

低料第三種郵便物許可

平成 年 月 日発行（増刊）

A J Uニコニコハウス通信（第 290 号）（ ）



低料第三種郵便物許可

平成 年 月 日発行（増刊）

A J Uニコニコハウス通信（第 290 号）（ ）